



# 図書だより 冬休み号

令和元年12月24日  
開南幼稚園 永森 加奈

## 楽しい冬休みを

園庭もすっかり冬の装いとなりました。お遊戯会にクリスマス会、餅つきと、行事がたくさん2学期でしたが、季節や行事に合わせた絵本を選ぶ子がたくさんいました。

クリスマスの絵本は心温まるお話がたくさんあります。クリスマスがただ単に“プレゼントをもらう日”ではなく、キリストのお誕生をお祝いする日で、“世界中が平和で、すべての人に幸せが与えられますように”という意味もあることも知ってほしいと思います。先日、語り部さんのお話会で、ねずみのお話を聞いて、十二支をすらすらと言う子がいたと、語り部さんが感心していました。

年末年始は、習慣や風習など子どもたちに伝えたいことがたくさんありますね。絵本を利用してご家庭でも話題にしてください。冬休みならではの経験をたくさんして、元気に新学期を迎えられますように。



## ことば力

社会生活において、人とうまくコミュニケーションできるようになることが大切です。自分の気持ちや考えをことばにして、伝えることがこれからますます重要になってきます。

「ことば力のある子は 必ず伸びる！」高取しづか 著

この本は、子どもがことばの力をつけるためのことが分かりやすく書いてあります。「自分の気持ちを”文章“で言えますか？」とありました。日常の会話の中で、一言で済ませていることはありませんか？子どもがことばの力をつけるためには、日常の会話が大切です。

- \* 命令・指示が多くなっていませんか？
- \* できないことばかりを指摘していませんか？
- \* ジャッジし過ぎていませんか？
- \* 先回りして代弁していませんか？

目と目を合わせて話しかけてくれる。自分が発したことばや表情、しぐさに何らかの形で応えてくれる。応答してくれるから、コミュニケーションの楽しさがわかり、会話によって子どものことばの力がついてきます。そして、語彙力が多いほど深く幅広く考えることが出来ます。そのためにも、絵本に触れる機会を増やして欲しいと思います。

## 冬休みの貸出し

本日、**2冊**貸し出しいたしました。

お家でお子さんと一緒に読んで

楽しい時間をお過ごしください

**返却 1/14 (火)**

**始業式**に忘れずに返却をお願いします

“約束を守ることを意識する”ということも

子どもの成長過程で大切なことです

自分で準備ができるよう

お子さんに声掛けをしてください

## 思い出の絵本

来年の干支は“ねずみ”ですね。私は「14ひきのねずみ」シリーズ(いわむらかずお)が大好きです。息子たちが小さかった頃、一緒に絵本をのぞきこんで“いっくん”から順番に10人の兄弟たちを探すのが楽しかったです。息子にも聞いたところ、「ねずみといったら“ぐりとぐら”だよ！」と。暫しあの頃の思い出に浸りました。

ねずみの絵本はたくさんありますので、お気に入りの一冊を見つけてください。



## 言葉あそび

ある日のきりんでのこと、一緒に給食を食べているとメニューを見て“だじゃれ”を一人言うと、競い合うようにあちらこちらでだじゃれ合戦！失敗を恐れずに一生懸命ひねり出していました。“しりとり”や“なぞかけ”“俳句”“川柳”いつでもどこでも道具がなくても出来る言葉あそび、おうちでも楽しんでください。



## ご協力お願いします

年末の大掃除の際に、ご家庭の本棚の整理もしてみませんか？そして、読まなくなった絵本を「絵本のリサイクルバザー」に寄付してください。随時受け付けておりますので、“名前と冊数”のメモを添付して担任までお願いします。バザーは1月29日(水)～31日(金)の自由参観に行います。